

平成31年3月1日開会

平成31年第1回

つがる市議会定例会

提出議案市長説明要旨

つ が る 市

本日ここに、平成31年第1回つがる市議会定例会の開会にあたり、市政運営について私の所信の一端を申し上げます前に、お許しをいただきまして、一言、挨拶を申し上げます。

皆様方におかれましては、去る1月27日に執行されました市議会議員選挙において、議員定数2名減という厳しい選挙戦を経て、市民の衆望を担われ、ご当選の栄に浴されましたことに、深く敬意を表し、心からお祝いを申し上げますとともに、市勢発展のため議員各位のご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

私は、「みんなが安心して暮らせるつがる市」を目指し、農業の振興、人口減少・少子高齢化対策及び教育振興に鋭意取り組んでまいりました。その中でも人口減少対策は喫緊の課題であり、早急に取り組むべきものと認識しております。

若い世代が首都圏へ流出している現状ではありますが、その流出をくい止め、さらに首都圏から本市への移住を

活性化させるため、平成31年度において「つがる市東京事務所」を開設いたします。

東京事務所は、「情報収集」と「情報発信」の役割を持つ拠点であり、特に情報収集については、企業誘致に関する業務について、都内に職員を常駐させるという利点を生かし、企業等への円滑かつ迅速な対応により、有益な情報を得られるものと考えております。さらには、「つがるブランド」を代表とする農産物及び本市の観光PRにもつながるものであります。

その他、本市の山積する多くの課題の解決に取り組むとともに、豊かな「つがる市」を次世代へ繋げるためにも、議員各位のご理解とご協力が必要でありますので、重ねてお願い申し上げます。

それでは、本定例会に上程されました議案につきまして、その概要をご説明申し上げ、ご審議の参考に供したいと思っております。

本定例会に提出いたしました案件は、予算案12件、

条例案 9 件、指定管理者の指定 5 件、人事案 1 件、路線案 2 件の、合わせて 29 件であります。

まず、予算案についてご説明申し上げます。

議案第 3 号「平成 30 年度つがる市一般会計補正予算（第 7 号）案」は、本年度の事務・事業の精査により、所要の予算措置を講ずるものであります。

その結果、一般会計の予算規模は、既決予算から 5 億 6,631 万 1 千円を減額し、歳入歳出予算の総額を 239 億 8,908 万 9 千円とするものであります。

それでは、歳出に計上された主なるものについて、款を追ってご説明申し上げます。

民生費においては、保育所運営費の精査に伴い、施設型等給付費を 8,888 万 2 千円減額計上しております。

また、生活保護費では、平成 29 年度分の生活保護費負担金を返還するため、扶助費の国庫支出金等返還金に 7,584 万 8 千円を追加計上しております。

土木費においては、^{いせあしぬま}稲盛芦沼線に係る社会資本整備

総合交付金事業及び地域住宅支援事業費の国庫補助金が確定したことにより、それぞれ減額計上しております。

教育費の総合体育館建設費においては、用地購入費の確定により2億2,560万1千円を減額計上しております。

公債費においては、今後の大規模事業に備え、長期債の繰上償還に伴う元金5億239万8千円を計上しております。

以上が歳出予算の概要であります。

次に、歳入予算についてご説明申し上げます。

歳入については、歳出における事業費の確定、事務事業の精査に伴い、国・県支出金、市債などについて、それぞれ所要額の補正を行っております。

議案第4号から議案第8号までの平成30年度各特別会計補正予算案につきましては、ご審議の際に詳細なご説明を申し上げます。

次に議案第9号「平成31年度つがる市一般会計予算

案」についてご説明申し上げます。

平成31年度当初予算の編成に当たっては、これまでと同様に財政規律を堅持し、持続可能な財政運営を構築していくことを基本とし、「消防再編庁舎建設事業」などの大規模事業をはじめ、「人口減少対策」、「農業振興」並びに「教育の充実」を重点的な課題と捉え、将来に向けて限られた財源を効果的に配分するよう努めたところであります。

その結果、一般会計の予算規模は、249億8,000万円となり、前年度比16億4,000万円、7.0%の増となっております。

性質別支出では、人件費や扶助費などの義務的経費が、前年度比5,189万5千円、0.5%の減となっております。

投資的経費では、普通建設事業費が、前年度比12億4,572万5千円、29.2%の増となっております。

それでは、歳出における主なものにつきまして、款を追ってご説明申し上げます。

総務費においては、銀杏ヶ丘コミュニティセンター及び^{よだ}栄田コミュニティセンター建設事業費として、1億9,494万9千円、東京事務所費6,466万3千円を計上しました。

民生費では、老朽化に伴う車力ウェルネスセンター改修事業費2,025万円、少子化対策事業として認定こども園等整備事業費補助金1億4,892万1千円を計上しました。

衛生費では、平成31年度から建設工事が始まる、一般廃棄物最終処分場建設事業費7億3,084万3千円を計上しました。

農林水産業費では、利用者の利便性の向上を図るため、車力農産物直売所駐車場拡幅事業費2,923万8千円、りんご黒星病防除対策事業補助金として702万円を計上しました。

土木費では、社会資本整備総合交付金事業費及び民生安定事業費4億4,499万1千円、地域住宅支援事業費9億4,449万3千円を計上しました。

消防費では、防災行政無線操作卓改修事業費 7, 231万4千円、消防署再編統合計画に基づく、庁舎建設費などに9億1, 726万8千円を計上しました。

教育費では、継続事業である旧木造中央公民館講堂移築保存事業費2億2, 668万円のほか、旧稲垣公民館解体事業費1億650万円、縄文遺跡群ガイダンス施設整備事業費6, 518万8千円、スクールバス購入事業費5, 940万円をそれぞれ計上しました。

公債費は34億1, 495万9千円となっており、一般会計での平成31年度末市債残高は389億1, 940万7千円の見込みとなっております。

次に、歳入の主なるものにつきましてご説明申し上げます。

市税については、市民税、たばこ税の減収を見込み23億6, 081万5千円を計上しました。

地方交付税については、合併算定替加算の縮減や平成27年国勢調査人口の減少により、前年度比1億

5,000万円減額の88億4,000万円を計上しております。

繰入金については、財源調整のための財政調整基金9億2,228万4千円を計上しました。

市債については、消防再編庁舎建設事業、公営住宅整備事業、一般廃棄物最終処分場建設事業などの大規模事業により54億1,480万円を計上しております。

以上が平成31年度つがる市一般会計予算案の概要であります。

議案第10号から議案第14号までの平成31年度各特別会計予算案につきましては、ご審議の際に詳細なご説明を申し上げます。

次に、条例案についてご説明申し上げます。

条例案については、議案第15号から議案第23号までの9件を提案しております。

議案第15号「つがる市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例案」は、労働基準法の

改正に伴い、職員の時間外勤務について所要の改正をするものであります。

議案第16号「つがる市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案」は、市東京事務所の長の職務の級を定めるものであります。

議案第17号「つがる市デイサービスセンター条例の一部を改正する条例案」は、「森田デイサービスセンター」を廃止するものであります。

議案第18号「つがる市国民健康保険条例の一部を改正する条例案」は、国民健康保険運営協議会委員の定数及び委員の要件を改めるものであります。

議案第19号「つがる市農村公園条例の一部を改正する条例案」は、再賀農村公園の所在地番の変更に伴う所要の改正であります。

議案第20号「つがる市体験農園施設条例の一部を改正する条例案」は、柏ロマン荘増築に伴い、利用料を改めるものであります。

議案第 2 1 号「つがる市消防本部及び消防署の設置に関する条例の一部を改正する条例案」は、市消防署再編統合計画に基づき、消防署の体制及び管轄区域を再編するものであります。

議案第 2 2 号「つがる市コミュニティ消防センター条例の一部を改正する条例案」は、「大館コミュニティ消防センター」設置に伴う所要の改正であります。

議案第 2 3 号「つがる市消防団条例の一部を改正する条例案」は、市消防団の定員を改めるものであります。

議案第 2 4 号から議案 2 8 号までの「つがる市公の施設に係る指定管理者の指定の件」5 件は、いずれも指定管理期間の満了に伴い、指定管理者を更新するものであります。

次に、人事案についてご説明申し上げます。

議案第 2 9 号「つがる市教育委員会委員の任命につき同意を求めるの件」は、教育委員会委員のふげしひでとし鳳至英俊氏

及び帯川圭太おびかわけい た氏の任期が平成31年3月30日で満了いたしますので、後任の委員として再び任命いたしたく、議会の同意を求めるものであります。

最後になりますが、議案第30号及び議案31号は、市道の路線を廃止及び認定するものであります。

以上をもちまして、提出議案の概要についてご説明申し上げましたが、議事の進行に伴い、ご質問に応じ、本職をはじめ関係者から詳細にご説明申し上げたいと思います。

何卒、慎重にご審議のうえ、原案どおり御議決並びに御同意を賜りますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。